

中学生生議員登壇

1月21日、中学生議会が開催され、多古中学校の2年生12名が議員となり一般質問を行いました。地域の課題や各種提案、疑問点など新鮮な視点と熱意に溢れる中学生議員の質問に、町職員の各係長が実際の町政運営を踏まえ、真剣に答えました。



議長を務めた阿部知優さん

1 柳川 詩絵さん

交通安全の取り組みは



問 町では交通事故を減らすためにどのような取り組みを、どのような効果が出ていますか。

答 登下校時の見守り活動のほかに、千葉県や警察、学校関係者などと合同で毎年通学路合同点検を実施することにより、町内での交通事故件数は減少しています。
(総務課 交通防災係長)

2 佐藤 心花さん

投票率の向上対策は



問 町の選挙における投票率は低下傾向です。これまでの取り組み

答 さまざまなサービスを提供していますが、単独で全ての役割を担うことはできないため、周辺の医療機

3 佐藤 巧斗さん

地域と連携した医療体制は



問 「国保多古中央病院新改革プラン」に掲げるいろいろな素晴らしい施策や情報を広げるために、どのような取り組みをしていますか。

答 さまざまなサービスを提供していますが、単独で全ての役割を担うことはできないため、周辺の医療機

4 佐藤 蒼月さん

高齢者支援の持続性確保は



問 増加する高齢者を支援するため、支援する側の人的資源とサービ

答 人材確保に向けて、町内の福祉事業所が中心となり「多古ではたらこ」という福祉の仕事について紹介する取り組みを高校などで行っています。また、高齢者の方が元気に長く暮らし、結果として事務量や経費の削減につながると考えます。
(保健福祉課 包括支援係長)

5 並木 邦明さん

農業従事者の人口減少対策は



問 新規就農のハードルを下げるため、農業次世代人材投資事業と耕作放棄地活用応援団活動を融合する施策について、どのように考えますか。

答 今後の農業を維持していくためには、さまざまな担い手により、これまでの方法にとられない新たな手法が必要だと考えます。「多古町の農業を考える会」の発足や「多古町就農マッチングサイト」の開設などに取り組んでいます。
(農業委員会 農地係長)

6 高野 日向葉さん

自然災害への減災・防災対策は



問 次回のハザードマップ更新時期と、現在の家屋に対しての被害箇所減少に向けた取り組みについて教えてください。

答 土砂災害ハザードマップについて、県の調査・見直しに合わせて更新を予定しています。崖崩れや浸水害を防ぐ有効な手段として、防止する工事を県や関係機関と協力し、進めているところです。
(総務課 交通防災係長)

8 黒田 龍さん

町民体育館の優先利用は



問 町民体育館は素晴らしい施設で、生涯学習においても非常に重要な施設ですが、地域住民が優先的に使うことはできないでしょうか。

答 現在は、町内外、個人や団体に関係なく、利用したい月の3カ月前から3日前までの申請により利用できます。優先的な利用はありませんが、町民の方が使いやすいように使用料を配慮しています。
(生涯学習課 社会体育係長)

9 藤森 圭さん

スポーツ事業への支援強化は



問 町とゴルフ場が連携したゴルフ合宿やプロツアー、成田空港を生かした海外向けのゴルフ合宿など、スポーツ事業の強化やPR活動はできませんか。

答 町では、スポーツ協会の各専門部と連携し、活動しています。プロツアーの招致についてはさまざまな課題があり、非常に難しいと考えていますが、情報収集に努めていきます。
(生涯学習課 社会体育係長)

10 宇井 龍之介さん

若者への支援策は



問 子育て支援に加えて、結婚前の若者支援や、無利子の奨学金、返済不要の大学支援金など、若者への支援策についての考えはありますか。

答 条件などはありませんが、無利子や返済不要の奨学金制度を設けており、経済的負担を軽減することにも、定住につながる施策を実施しています。
(企画政策課 地方創生推進係長)

12 飯田 紗来さん

若者ニースの把握は



問 町の経済発展のため企業誘致を行う際には、担当の方が各学校へ直接来て、小学生や中学生にもアンケートを行うのはどうでしょうか。

答 総合計画策定の際に行ったアンケートでは中・高生から大型商業施設を望む声があり、町も検討の一つとして認識しています。しかし、大型商業施設の誘致にはメリットとデメリットがあります。地域住民や中学生の意見も踏まえ、町づくりを推進します。
(空港まちづくり課 企業誘致係長)

11 寺田 龍人さん

町発展のための準備は



問 圏央道の開通や、第3滑走路の建設、国際航空物流拠点の進出などに備えて、住宅や道路整備など、どのような準備を考えていますか。

答 多古インターチェンジ周辺の立地を生かし、喜多地区の一部への企業誘致を地域と共に検討を進めています。また、空港関連や物流施設で働く人の受け皿となる住宅整備の検討も行っていきます。
(空港まちづくり課 都市計画係長)

7 所 花音さん

空き家の有効活用は



問 町に空き家はどのくらいありますか。また、専門の企業やアドバイザーとの連携、格安の民泊施設としての運用について、どのように考えますか。

答 平成30年度の調査で173件と判定されました。地域コミュニティスペースや格安民泊施設としての運用は非常に有効な手段だと考えます。リノベーションや運営方法における専門的知見によって、より効果的な活用が可能になると思います。
(企画政策課 地方創生推進係長)

